

特定非営利活動法人日本火山学会  
平成 24 年度定例総会議事録

1. 日時：平成 24 年 5 月 24 日(木)  
12 時 30 分から 13 時 30 分
2. 場所：千葉市・幕張メッセ国際会議場 104 室
3. 出席者：維持会員 48 名，有効委任状数 86 通  
合計 134 名

4. 議案：

1. 平成 23 年度事業報告の件
2. 平成 24 年度事業計画の件
3. 各賞受賞候補者承認の件
4. 平成 23 年度財務報告の件
5. 平成 24 年度財務計画の件
6. 理事選挙結果の件
7. 次期役員・理事担当の件
8. 議事録署名人承認の件
9. その他

5. 議事の経過の概要および議決の結果

出席者(委任状を含む)が 134 名で，定足数 92 名を超えていることを確認し，議長(定款により学会の会長)が平成 24 年度日本火山学会定例総会の開会を宣言した。

- (1) 第一号議案 平成 23 年度事業報告の件  
平成 23 年度の事業について各担当理事からの報告(資料 1)に基づき議長が諮り，全員異議なくこれを了承した。
- (2) 第二号議案 平成 24 年度事業計画の件  
平成 24 年度の事業計画案について各担当理事からの説明(資料 1)に基づき議長が諮り，全員異議なくこれを承認した。
- (3) 第三号議案 各賞受賞候補者承認の件  
平成 23 年度日本火山学会各賞候補者について，篠原理事からの報告(資料 2)に基づき議長が諮り，全員異議なくこれを承認した。
- (4) 第四号議案 平成 23 年度財務報告の件  
平成 23 年度の決算報告と会計監査(資料 3)が森理事より報告され，これらについて議長が諮り，全員異議なくこれを了承した。また，会計監事からの監査報告についても，全員異議なく了承した。
- (5) 第五号議案 平成 24 年度財務計画の件  
平成 24 年度の予算案について森理事からの説

明(資料 4)に基づき議長が諮り，全員異議なくこれを了承した。

- (6) 第六号議案 理事選挙結果の件  
理事選挙結果について津久井選挙管理委員長からの報告(資料 5；代読大湊理事)に基づき議長が諮り，全員異議なくこれを承認した。
- (7) 第七号議案 次期役員・理事担当の件  
次期役員の役割担当について報告(資料 6)に基づき議長が諮り，全員異議なくこれを承認した。
- (8) 第八号議案 議事録署名人承認の件  
議長より本日の議事をまとめるに当たり，議事録署名人 2 名を選出することを諮り，武尾実氏および鍵山恒臣氏を選出することを全員異議なく承認した。
- (9) 第九号議案 その他  
日本活火山総覧について山里会員より説明(資料 7)があり，全員了承した。

以上，この議事録が正確であることを証します。

平成 24 年 5 月 24 日

議長 中田節也 印  
議事録署名人 武尾実 印  
議事録署名人 鍵山恒臣 印

(資料 1) 各委員会報告

(平成 23 年度事業報告・平成 24 年度事業計画)

(1) 庶務委員会 (大湊理事)

1. 入退会希望・会員数について

	維持	学術	一般	団体	名誉	計
2011 年秋季大会後	280	712	41	14	9	1,056
入会承認予定	+1	+8	+2	+1	0	+12
逝去	-2	-2	0	0	-1	-5
退会	-4	-16	-3	0	0	-23
区分変更	+1	-1	0	0	0	0
学生継続未申請	0	-24	0	0	0	-24
2012 年定例総会後	276	677	40	15	8	1,016
(学生継続の場合)	276	701	40	15	8	1,040
除名対象者	2	12	0	0	0	14

除名対象者には 6 月末に通知を行い，8 月末までに会費未納の場合，秋季大会において除名の承認を行う旨の説明があった。

2. 主催・共催・協賛・後援について
- 協賛 3 件
- ・ 第 37 回リモートセンシングシンポジウム (主催: 社団法人 計測自動制御学会)
  - ・ 日本地熱学会平成 23 年度学術講演会 (主催: 日本地熱学会)
  - ・ 海洋調査技術学会第 23 回研究成果発表会 (主催: 海洋調査技術学会)
- 共催 0 件
- 後援 4 件
- ・ 火山災害の軽減の方策に関する国際ワークショップ 2011 (主催: 山梨県環境科学研究所・(独)防災科学技術研究所)
  - ・ 第2回震災予防講演会 (主催: 日本地震工学会)
  - ・ 第 1 回アジア太平洋大規模地震・火山噴火リスク対策ワークショップ (主催: 産業技術総合研究所)
  - ・ 第 6 回火山と環境シンポジウム (主催: 財団法人 阿蘇火山博物館久木文化財団)
3. 転載・使用許可について
- 2 件の申請を受け付けた。
4. 人事公募について
- 13 件の人事公募について「火山」に掲載を行った。

(2) 編集委員会 (寅丸理事, 代読大湊理事)

1. 「火山」発刊状況について
  - 【56-4・5 号】 2011 年 9 月 30 日発行
  - 【56-6 号】 2011 年 12 月 31 日発行
  - 【57-1 号】 2012 年 3 月 30 日発行
2. 「火山」発行予定・掲載予定原稿について
 

今年度より年 4 回の発行。

【57-2 合併号】 6 月末発行予定

通常論文 0 件
3. 査読編集状況について
 

現在査読編集集中の原稿: 計 16 編 (論説 13 編, 寄書 3 編)
4. 桜島火山特集号について
 

特集として通常号に含めて発行する。

PDF の DVD も製作し, 50 部増刷し販売も行う。

投稿数: 25 編 (論説 21 編, 総説 1 編, 寄書 2 編, 解説・紹介 1 編)

2012 年 5 月現在, 受理 5 件, 取下げ 1 件
5. 投稿手順の変更について

安田氏のご尽力によりホームページからの電子投稿が可能になった。投稿規定を、HP からの投稿を推奨に変更する。

現:

ただし、電子投稿を希望する場合は、下記の電子メールアドレスに原稿および投稿用紙の PDF ファイルを添付することにより投稿することができる。この場合、紙にプリントアウトした原稿の送付を必要としない。

変更後:

ただし、電子投稿を希望する場合は、下記のいずれかの方法に従う。この場合、紙にプリントアウトした原稿の送付を必要としない。

1. 下記電子投稿 URL から行う(推奨)。
2. 電子メールにより投稿する。

(3) 事業委員会 (星濟理事, 代読大湊理事)

1. ロゴマークの普及について
 

昨年度作成したロゴ入りマグカップを販売中であり, 秋季大会に向け新たなグッズを検討中であることが報告された。
2. 地震火山子どもサマースクールについて
  - ・ 昨年度開催した第 12 回地震火山子どもサマースクール(2011 年 8 月 6 日, 7 日に磐梯において開催)に日本火山学会から 20 万円の助成を行った (最終決算: 収入 1,742,458 円, 支出 1,742,458 円)。
  - ・ 今年度は 8 月 18 日(土), 19 日(日)に糸魚川ジオパークにおいて第 13 回地震火山子どもサマースクール「東と西に引き裂かれた大地のナゾ」を開催予定。

主催は公益社団法人日本地震学会, 特定非営利活動法人日本火山学会, 日本地質学会, 糸魚川ジオパーク協議会。

日本火山学会は 20 万円助成を行う。この他, 国立青少年教育振興機構(子どもゆめ基金助成金)95 万円内定。

6 月 10 日より参加者募集開始(対象: 小学 5 年生～高校生)。定員になり次第締切。

(4) 大会委員会 (松島理事, 代読大湊理事)

1. 2012 年度秋季大会について
  - ・ 会場: 長野県御代田町 エコール御代田
  - ・ 日程: 10 月 14 日(日) 午前 一般講演

- 午後 一般講演  
 10月15日(月) 午前 一般講演  
 午後 一般・特別講演  
 10月16日(火) 午前 一般講演
- LOC: 東京大学地震研究所・日本大学
  - 火山防災シンポジウム: 10月13日午後
  - 現地討論会:  
 Aコース: 10月13日(浅間山)  
 Bコース: 10月16日午後から17日(草津白根山)
  - 公開講座: 火山学者と火山を作ろう at 浅間  
 10月13日(科研費・研究成果公開促進費に採択)  
 宮崎県小林市・鹿児島県霧島市でも12月8日から9日に子ども向け火山公開講座を開催予定.
  - 大会案内は6月中旬に行い、講演申込は7月上旬から8月中旬を予定.
2. 2013年度秋季大会について
- 会場: 福島県猪苗代町
  - 日程: 2013年10月6日(日)から8日(火)
  - LOC: 磐梯山噴火記念館・ほか
  - 現地討論会(予定): 磐梯山・安達太良山
- (5) 国際委員会(藤田理事, 代読大湊理事)
1. 日本学術会議 IAVCEI 小委員会委員の決定について  
 第22期委員が次のように決定した:  
富樫, 中田, 井口, 石原, 鍵山, 篠原, 清水, 高橋, 藤井, 藤田(敬称略, 下線が新任).
2. 地球惑星科学連合国際委員会の動向について
- EGU, AOGS との連携強化する.
  - 2012年度連合大会では, 全178セッション中, 国際セッションは44.  
 国際セッションを優遇する姿勢を強めているが, 国際というだけで内容をあまり問わないような例があり, 優遇姿勢に行き過ぎがあるとの意見もあった.
- (6) 他学会委員会(金子理事, 代読大湊理事)
1. EPS 誌について
- 日本火山学会は出版協力金として2011

年度20万円の支払いを行った.

- 2012年度科研費(研究成果公開促進費)が採択された(860万円, 単年度).
- 2012年4月より, 電子投稿システムによる投稿受付・査読・編集を行うこととなった.

URL: <http://eps.edmgr.com>

- 文科省科研費成果公開促進費が平成25年度より大幅変更し, 種目が「国際情報発信強化」となり, 国際的な情報発信力を強化する取組みがより重視される. 現在, 5学会会長会議, 運営委員会等で対応策を検討中.
- 現在の蓬田編集長の任期が2012年末で終了するため, 新編集長選考委員会を立ち上げ選考を進めている.

(7) IAVCEI2013 委員会(井口理事, 代読大湊理事)

1. IAVCEI 学術総会について

- 日程: 2013年7月20日(土)から24日(水)  
 19日 Ice Breaker, 22日中日巡見学
- 会場: 鹿児島市(かごしま県民交流センター・ほか)

2. 活動状況・予定について

- 入札の結果, 開催支援業務業者が近畿日本ツーリスト九州鹿児島支店に決定.
- 68のセッション提案があり, 現在48に統合調整中.
- 2nd サーキュラーを9月にweb公開し, 投稿・登録を開始予定. 投稿の締切は2013年1月.
- IAVCEI News に紹介記事を掲載(2011-4号, 2012-1号).

(8) 学校教育委員会(林理事, 代読大湊理事)

1. 2011年度の活動について

- 秋季大会公開講座(2011年10月1日, 旭川)の「教材」としての効果の検証を行った.
  - 子供とスタッフにアンケートを行い, 高い評価を得た.
  - 子供のつぶやきも収集したが, 子供の理解度, 実験への取組み方を解析するのに役立った.

(資料2) 各賞選考委員会・候補者選考結果

1. 日本火山学会賞 (該当なし)
2. 日本火山学会研究奨励賞 (1件)
  - ・ 石橋秀巳 (東京大学地震研究所, 特任  
研究員)  
「マグマの粘性と結晶化に関する研究」
3. 日本火山学会論文賞 (1件)
  - ・ Kozono, T. and T. Koyaguchi (2010)  
A simple formula for calculating porosity  
of magma in volcanic conduits during  
dome-forming eruptions.  
Earth, Planets and Space, 62, 483-488.

## (資料3) 平成23年度財務報告

## (1) 平成23年度決算報告

収支計算書		平成23年4月1日から平成24年3月31日		
特定非営利活動に係る事業会計		(単位:円)		
科目	予算額	決算額	増減	
<b>【経常収入の部】</b>				
会費収入	8,616,000	8,760,000	-144,000	
事業収入	3,001,500	3,197,563	-196,063	
補助金等収入	1,000,000	1,000,000	0	
その他収入	250,000	195,759	54,241	
経常収入合計	12,867,500	13,153,322	-285,822	
<b>【経常支出の部】</b>				
事業費	16,643,000	13,908,053	2,734,947	
火山学に関する定期大会等の開催費	2,650,000	1,829,048	820,952	
会誌機関紙研究報告書等発行費	4,903,000	3,692,157	1,210,843	
公開講座講演会等開催費	1,050,000	1,001,018	48,982	
火山学等の普及啓発に関する事業費	2,500,000	2,264,630	235,370	
火山学等に関する研究奨励表彰費	440,000	21,200	418,800	
助成金支出	5,100,000	5,100,000	0	
管理費	7,285,000	6,010,276	1,274,724	
経常支出合計	23,928,000	19,918,329	4,009,671	
経常収支差額	-11,060,500	-6,765,007	-4,295,493	
<b>【その他資金収入の部】</b>				
収益事業会計からの繰入収入	300,000	0	30,000	
その他資金収入合計	300,000	0	30,000	
<b>【その他資金支出の部】</b>				
特定預金支出				
退職給与引当預金支出	150,000	150,000	0	
予備費	500,000	—	500,000	
その他資金支出合計	650,000	150,000	500,000	
当期収支差額	-11,410,500	-6,915,007	-4,495,493	
前期繰越収支差額	22,958,189	22,958,189	0	
次期繰越収支差額	11,547,689	16,043,182	-4,495,493	

財産目録  
特定非営利活動に係る事業会計

平成 24 年 3 月 31 日現在  
(単位:円)

科目	金額
<b>【資産の部】</b>	
流動資産	
現金預金	19,981,750
未収会費	634,000
棚卸資産	2,696,366
未収金	790,935
流動資産合計	<u>24,103,051</u>
固定資産	
基本財産	
土地	10,749,528
建物	4,393,427
基本財産合計	<u>15,142,955</u>
その他の固定資産	
その他の固定資産合計	<u>6,496,810</u>
固定資産合計	<u>21,639,765</u>
資産合計	<u>45,742,816</u>
<b>【負債の部】</b>	
流動負債	
前受会費	5,337,000
預り金	26,503
流動負債合計	<u>5,363,503</u>
負債合計	<u>5,363,503</u>
正味財産	<u>40,379,313</u>

(2) 平成 23 年度会計監査報告

特定非営利活動法人日本火山学会定款第 6 章  
第 49 条により, 2011 年度の事業・会計収支状  
況, 預金・為替等の帳簿を監査した結果, 適正  
に執行されていることを認めます.

平成 24 年 5 月 16 日

特定非営利活動法人日本火山学会 会計監事  
富樫茂子 印  
渡辺秀文 印

## (資料4) 平成24年度財務計画

## (1) 平成24年度財務計画

収支予算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日

特定非営利活動に係る事業会計

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	前年度決算額	増減
<b>【経常収入の部】</b>				
会費収入	8,391,000	8,616,000	8,760,000	-225,000
事業収入	3,391,000	3,001,500	3,197,563	389,500
補助金等収入	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0
その他収入	250,000	250,000	195,759	0
経常収入合計	13,032,000	12,867,500	13,153,322	164,500
<b>【経常支出の部】</b>				
事業費	11,963,000	16,643,000	13,908,053	-4,680,000
火山学に関する定期大会等の開催費	2,423,000	2,650,000	1,829,048	-227,000
会誌機関紙研究報告書等発行費	6,590,000	4,903,000	3,692,157	1,687,000
公開講座講演会等開催費	1,050,000	1,050,000	1,001,018	0
火山学等の普及啓発に関する事業費	270,000	2,500,000	2,264,630	-2,230,000
火山学等に関する研究奨励表彰費	430,000	440,000	21,200	-10,000
助成金支出	1,200,000	5,100,000	5,100,000	-3,900,000
管理費	7,412,000	7,285,000	6,010,276	127,000
経常支出合計	19,375,000	23,928,000	19,918,329	-4,553,000
経常収支差額	-6,343,000	-11,060,500	-6,765,007	4,717,500
<b>【その他資金収入の部】</b>				
収益事業会計からの繰入収入	0	300,000	0	-300,000
その他資金収入合計	0	300,000	0	-300,000
<b>【その他資金支出の部】</b>				
特定預金支出	150,000	150,000	150,000	0
予備費	500,000	500,000	0	0
その他資金支出合計	650,000	650,000	150,000	0
当期収支差額	-6,993,000	-11,410,500	-6,915,007	4,417,500
前期繰越収支差額	16,043,182	22,958,189	22,958,189	-6,915,007
次期繰越収支差額	9,050,182	11,547,689	16,043,182	-2,497,507



(資料5) 理事選挙結果報告

日本火山学会理事選挙規定に基づき、平成24年1月23日から2月29日の期間、立候補を受け付けた。期間内に下記の14名より立候補の届け出があった。立候補者が定員14名以内のため、会員による投票は行わず全員を理事候補とする。

次期理事候補者(あいうえお順)

井口正人(京都大学防災研究所)  
宇都浩三(産業技術総合研究所)  
大湊隆雄(東京大学地震研究所)  
金子隆之(東京大学地震研究所)  
下司信夫(産業技術総合研究所)  
高田 亮(産業技術総合研究所)  
寅丸敦志(九州大学大学院理学研究院)  
中田節也(東京大学地震研究所)  
中村洋一(宇都宮大学教育学部)  
藤田英輔(防災科学技術研究所)  
星住英夫(産業技術総合研究所)  
萬年一剛(神奈川県温泉地学研究所)  
森 俊哉(東京大学大学院理学系研究科)  
山里 平(気象庁地震火山部火山課)

(資料6) 次期役員・理事担当

日本火山学会定款および選挙規定により会長・副会長は理事の中から互選により定める。

次期役員・理事担当

会長	宇都浩三
副会長	井口正人
監事	富樫茂子, 渡辺秀文
庶務委員	大湊隆雄
編集委員	寅丸敦志
大会委員	下司信夫
財務委員	森 俊哉
事業委員	星住英夫
他学会連絡担当	金子隆之
各賞選考委員	高田 亮
IAVCEI2013 担当	(総会時点で未定)
火山防災委員	中村洋一
国際委員	藤田英輔
学校教育委員	萬年一剛
将来計画委員	宇都浩三

(資料7) 日本活火山総覧について

- これまでの経緯と今後の予定  
2005年 第3版発行  
2011年 活火山の追加認定  
(火山噴火予知連絡会)  
第4版編集開始  
(気象庁・アジア航測)  
2012年 第4版発行(年度内)  
英語版原稿(年内)  
(火山学会と気象庁共同編集)  
2013年 英語版をIAVCEIで配布
- 日本活火山総覧(英語版)編集委員会を立ち上げ予定
- PDF版も発行予定
- 意見集約用ML(パスワードによるアクセス限定)への参加を希望する場合は、山里会員もしくは藤原会員へ連絡。